

{ 日植防シンポジウムから }

病虫害雑草の診断と予察におけるデータ活用の課題

日本農業株式会社 **あお青** **しま島** **まさ正** **たか昂**

はじめに

日本農業株式会社と株式会社NTTデータCCSが共同で開発したスマートフォンアプリケーション「レイミーのAI病虫害雑草診断」(以下、本アプリ)は、AIが作物や田畑に発生する病虫害や雑草を写真から診断するスマートフォン用の防除支援ツールである。2020年のリリース以降、AI診断の対象作物を拡大(2024年9月時点で25作物)、診断性能の向上を図り、さらに新たな機能(図鑑機能・AI予察機能など)を搭載し、サービスを拡充している。ユーザーは完全無料(通信料を除く)ですべての機能を利用でき、生産者・指導者・流通関係者など全国の農業関係者に幅広くご利用いただいている(図-1)。本稿では、本アプリによる病虫害雑草防除の効

率化については総合防除への活用について、診断と予察におけるデータ活用という切り口からわれわれの見解を述べる。なお本稿は、2024年9月に開催された日本植物防疫協会シンポジウム「農業現場が求める病虫害防除の情報とは何か」での講演をまとめたものである。

I 診断

本アプリ事業を通したわれわれの最大の目標は、「すべての農業関係者にDXを」と「病虫害雑草に困らない農業の実現」である。そこでわれわれはAI画像診断技術に着目し、病虫害雑草の防除管理を支援する無料スマートフォンアプリケーションを開発、運営を開始した。「AI画像診断」というものはユーザーにとって非常にキャッチーなキーワードであり、また、本アプリの名

AI 診断 農薬紹介

AIが画像から病虫害や雑草を特定
最適な農薬を提示

AI 予察

気象・公的予察・診断データ等を解析
気をつけるべき病虫害を自動配信

図鑑機能

農薬や病虫害雑草を
いつでも確認
便利なポケット図鑑

複雑な操作は不要!
病虫害や雑草の管理に役立つ様々な機能

ダウンロード・全ての機能を無料で
ご使用いただけます! (通信料を除く)

無料!
通信料を除く

ダウンロードはこちら

または「レイミー」で検索

App Store
Google Play

レイミーの
AI病虫害雑草診断
スマートフォン用アプリ

図-1 本アプリの概要

Issues in Utilizing Data to Pest Diagnose and Forecast. By Masataka AOSHIMA

(キーワード: スマート農業, AI, スマートフォン, アプリケーション, 診断, 予察, 予測, データ活用, DX, 病虫害, 雑草, 防除, 農薬, 総合防除)